



飲食店でも、家庭でも きっちり防ごう食中毒!

感染症発生動向速報

(令和元年第18週分・4月29日～5月5日)

《インフォメーション》

●腸管出血性大腸菌感染症

県内の腸管出血性大腸菌感染症の報告数は、5月9日現在で6件(前年同時期0件)となっています(表参照)。

腸管出血性大腸菌は、主に牛などの反芻動物の糞便中に認められます。本菌はその糞便を介して、牛肉やその他の食品、井戸水などを汚染します。菌が付いた食品を食べると、3～5日くらいで発熱や激しい腹痛、水様性の下痢、血便、吐き気、嘔吐などの症状が現れます。一部の患者は、溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳症を併発して重症化し、死亡する場合があります。特に、抵抗力の弱い子供や妊婦、高齢者は、重症化しやすいため、注意が必要です。

腸管出血性大腸菌による食中毒を防ぐためには、生肉、加熱が不十分な肉や内臓肉の料理は食べないことが重要です。**生肉やレバーなどの内臓肉は、内部まで十分に加熱してから食べましょう。**次の事項に気を付けて、食中毒の発生を防ぎましょう。

腸管出血性大腸菌感染症報告状況(富山県)
2019年5月9日現在

O血清群	2019年	2018年 同時期	2018年 総数
O157	2	0	10
O26	3	0	10
O182	1	0	0
O111	0	0	3
O118	0	0	1
O128	0	0	2
合計	6	0	26

- ①調理や食事の前、トイレの後は石けんと流水で手を洗う
- ②生肉やレバーなどの内臓肉は、内部まで十分に加熱してから食べる
- ③まな板などの調理器具は、「加熱食材用」と「生食用」で使い分ける
- ④箸は「食べる専用」と「肉焼き専用」で使い分ける
- ⑤食材は調理までの間、低温(10℃以下)で保存する

食中毒予防の3原則

菌をつけない
増やさない
やっつける



《全数報告の感染症》

二類感染症 結核 5件(①～④全て第17週診断分:①②共に20歳代、男性
③70歳代、男性 ④⑤共に80歳代、男性)

四類感染症 レジオネラ症 3件(①60歳代、男性 ②70歳代、男性 ③70歳代、女性
①～③すべて肺炎型)

五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(第17週診断分:90歳代、女性、G群)
侵襲性肺炎球菌感染症 3件(①第17週診断分:20歳代、男性
②60歳代、女性 ③70歳代、女性)

水痘(入院例) 1件(40歳代、女性)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	1.72(↓)	9.31
2位	インフルエンザ	0.38(↓)	1.42
	伝染性紅斑	0.38(↓)	1.14
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.34(↓)	2.76
5位	咽頭結膜熱	0.21(↓)	1.00
6位	水痘	0.17(↑)	0.14

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（令和元年第18週 平成31年4月29日～令和元年5月5日）

分類	疾患	今週報告分（第18週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核				1		1	6	3	12	15	19	55
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								1	1		4	6
四類感染症	E型肝炎							2					2
	A型肝炎							1					1
	レジオネラ症			2		1	3			5	2	8	15
五類感染症	アメーバ赤痢											1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									1	1		2
	急性脳炎											2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									2	1	1	4
	後天性免疫不全症候群											2	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	2		3
	侵襲性肺炎球菌感染症					2	2			5	7	4	16
	水痘（入院例）					1	1					2	2
	梅毒									1	1	8	10
	播種性クリプトコックス症											1	1
	百日咳									3		9	12
	風しん									1		2	3
	麻しん										1	2	3
	定点疾病 <small>（下段は定点当たりの患者数を示す）</small>	インフルエンザ	6	1	1	3	7	18	1,413	908	3,104	1,674	3,590
		0.86	0.20	0.08	0.43	0.44	0.38						
RSウイルス感染症		1					1	10	19	46	4	60	139
		0.25					0.03						
咽頭結膜熱		5				1	6	79	14	141	22	91	347
		1.25				0.10	0.21						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2	2	4	1	1	10	69	68	334	148	609	1,228
		0.50	0.67	0.50	0.25	0.10	0.34						
感染性胃腸炎		20	4	11	1	14	50	562	376	655	267	1,647	3,507
		5.00	1.33	1.38	0.25	1.40	1.72						
水痘					2	3	5	15	8	24	11	120	178
					0.50	0.30	0.17						
手足口病						1	1	15	7	10	3	76	111
						0.10	0.03						
伝染性紅斑		2		3	1	5	11	37	11	218	68	108	442
		0.50		0.38	0.25	0.50	0.38						
突発性発しん		2	2			1	5	15	20	61	16	64	176
		0.50	0.67			0.10	0.17						
ヘルパンギーナ		4					4	49		3	1		53
		1.00					0.14						
流行性耳下腺炎			1			1	2	1	3	5	1	14	24
			0.33			0.10	0.07						
急性出血性結膜炎										9		9	
流行性角結膜炎							1	4	19	15	2	41	
細菌性髄膜炎											3	3	
無菌性髄膜炎							1					1	
マイコプラズマ肺炎								2	1			3	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）									7	6		13	
インフルエンザによる入院患者（*）				1	1	2	41	42	52	96	96	327	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成30年第36週（9月3日）～の集計です。

インフルエンザ定点における患者診断状況

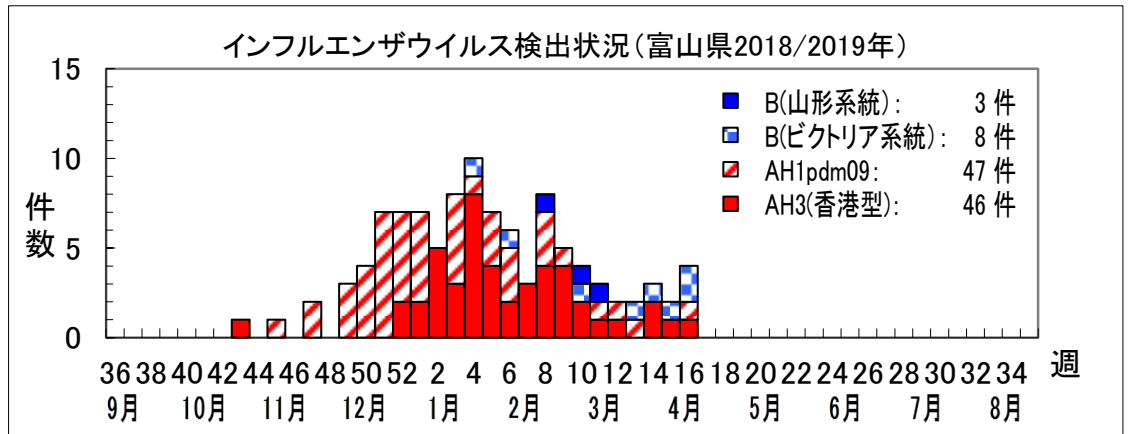
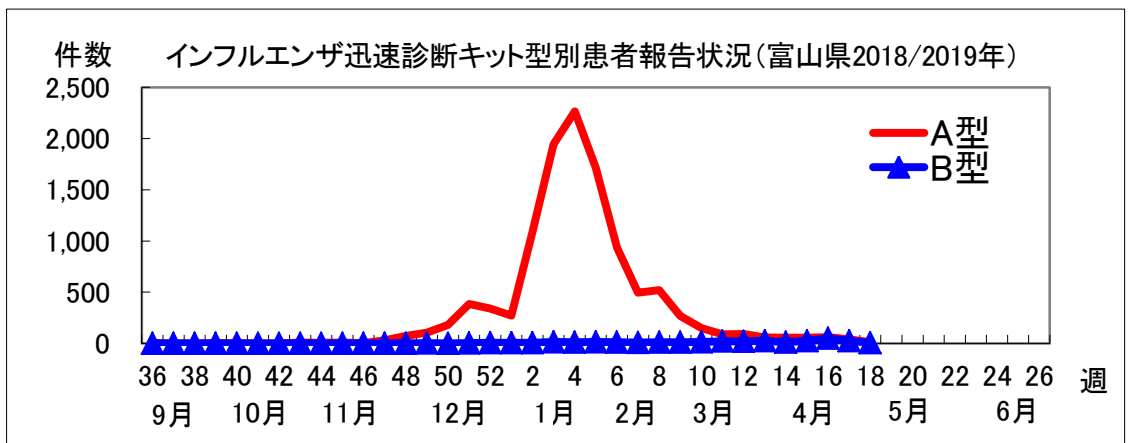
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が61.1%、B型が33.3%となっています。

第18週(4/29~5/5)：富山県 0.38人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	1 / 7	6	0	0	6
中部	1 / 5	1	0	0	1
高岡	1 / 13	0	1	0	1
砺波	2 / 7	3	0	0	3
富山市	4 / 16	1	5	1	7
富山県	9 / 48 ^{※1}	11	6	1	18
富山県累計(2018年36週~)		11,273	300	305	11,878

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が9か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



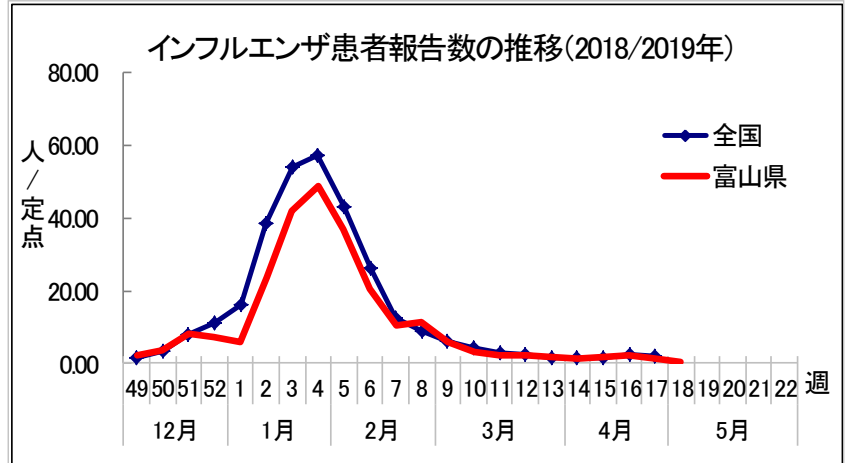


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第18週 (4/29~5/5) : 富山県 0.38 人/定点

新川 HC (0.86)、中部 HC (0.20)、高岡 HC (0.08)、砺波 HC (0.43)、富山市 HC (0.44)

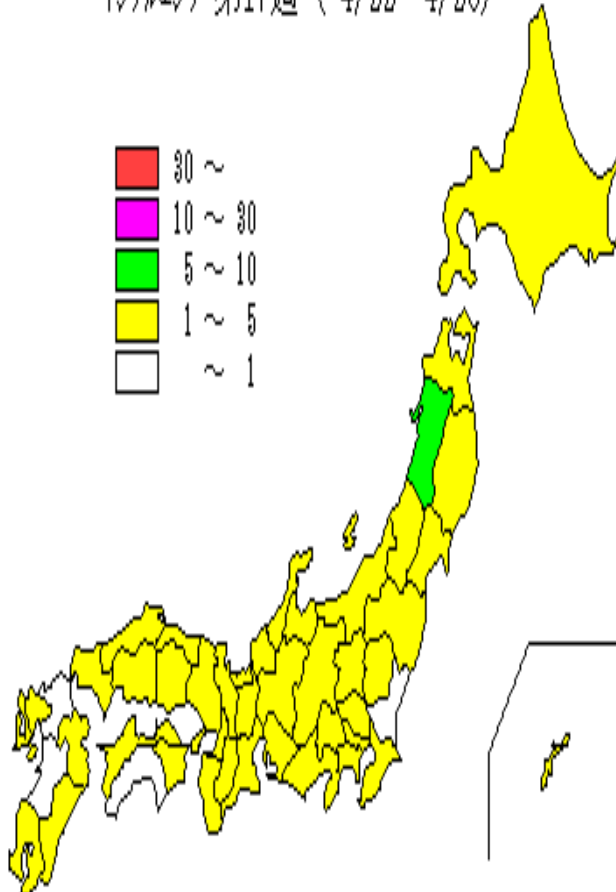
県内のインフルエンザの流行は縮小傾向にあり、終息に向かっていると思われます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第17週 (4/22~4/28)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 2.17 人となり、前週の 2.58 人より減少しました。11 府県で前週より増加しています。36 都道府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第17週 (4/22-4/28)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	1.79	滋賀県	1.60
青森県	3.05	京都府	2.59
岩手県	4.32	大阪府	2.52
宮城県	2.10	兵庫県	1.94
秋田県	6.22	奈良県	2.00
山形県	2.89	和歌山県	1.06
福島県	4.84	鳥取県	2.79
茨城県	0.81	島根県	1.32
栃木県	1.38	岡山県	1.08
群馬県	1.60	広島県	1.20
埼玉県	2.81	山口県	2.31
千葉県	1.80	徳島県	1.19
東京都	2.90	香川県	1.34
神奈川県	1.76	愛媛県	2.59
新潟県	2.89	高知県	0.40
富山県	1.42	福岡県	0.92
石川県	2.33	佐賀県	1.54
福井県	1.97	長崎県	1.81
山梨県	3.88	熊本県	0.86
長野県	3.56	大分県	1.10
岐阜県	1.40	宮崎県	1.22
静岡県	1.83	鹿児島県	1.75
愛知県	2.68	沖縄県	4.56
三重県	2.38	全国	2.17